

## CST 推進委員会・厚生労働班会議合同企画

CST CST 推進委員会・厚生労働班会議合同企画「臨床医学の教育と研究における献体使用の現状と将来」

8月15日(土)8:00~10:00 第9会場-A

司会：CST 推進委員会委員長・厚生労働班研究事業研究代表者（京都大学呼吸器外科） 伊達 洋至  
CST 推進委員会委員・厚生労働班研究事業研究者  
（慶應義塾大学医学部ブリヂストン臓器再生医学寄附講座） 小林 英司

- |       |  |               |       |
|-------|--|---------------|-------|
| CST-1 | カダバートレーニングに関する行政からの期待                                | 厚生労働省医政局医事課   | 伴 圭吾  |
| CST-2 | 日本解剖学会の立場から  | 長崎大学医学部肉眼解剖学  | 弦本 敏行 |
| CST-3 | Cadaver surgical training が果たすべき役割と未来                | 岡山大学消化器外科     | 近藤 喜太 |
| CST-4 | 新たに CST を開始した施設から～群馬手術手技研修センター～                      | 群馬大学医療の質・安全学  | 田中 和美 |
| CST-5 | 学術集会におけるご献体を使用した手術手技研修の活用：初めての CST 推進委員会公認 CST ライブ中継 | 藤田医科大学総合消化器外科 | 須田 康一 |
| CST-6 | 献体を使用した臨床医学研究において、新たに医療機器開発を行う場合の留意点                 | 北海道大学消化器外科 II | 七戸 俊明 |